



みなみの風



朝会(保健) 2/15

令和4年
2月17日
発行者: 学校長



すこやか会議(学校保健委員会) 6年生・職員



2/9(水)

今年のすこやか会議のテーマは「こころげんきアップ大作戦～みんなのこえてみんなをげんきに～」です。

感染拡大防止のため日程や場所を変更し、感染対策に努めながら実施しました。参加者は6年生と職員です。

コロナ禍でこれまでと同様に過ごすことができずに不安や不満やストレスの多い時だからこそ、この会で心のありかたなどを学ぼうと企画しました。皆で元気になれる言葉を使い、日々を楽しく充実したものにしていけると嬉しいです。そのためのヒントがこの会にたくさんありました。

岡崎スクールカウンセラーの話より(一部)

・心の構造として、出来事に対する体の反応や気持ちはコントロールしにくく、考えや行動はコントロールしやすいのです。考え方や行動をコントロールすることで、物事の結果を良いものにしていきましょう。

・コロナ禍で元気になるために私たちができること

- ① 人に話を聞いてもらう(人に頼る、相談する)
- ② たくさんの解決方法を知る・もつ
- ③ 友人の話聞き、仲間を大切に

児童保健委員より(一部)

・保健委員会では、児童会テーマをヒントに皆さんの心が元気でいられるように、全校の皆さんに「こころげんきアップワード」を書いてもらい、7色の色画用紙で虹をつくることを計画しました。書かれた言葉はすべて「優しい言葉」に感じました。全校の皆さんの心がきれい、優しい言葉や笑顔になる言葉をたくさん知っていることがわかりました。完成した形を見て、幸せな気分になりました。皆さんに呼びかけて良かったと思いました。

皆のこころげんきアップワード(一部)

・ありがとう、何とかなる、大丈夫、よくがんばったね、いいね、すごいね、大好きだよ、優しいね、ファイト、やればできる、一緒にいると楽しいね、…等

[内 容]

- ① 始めの言葉(養護教諭)
- ② 校長の話
- ③ アンケートの結果について(養護教諭)
- ④ 虹をかけよう「こころげんきアップワード」の取り組みと感想(児童保健委員)
- ⑤ スクールカウンセラーの話(岡崎 SC)
- ⑥ 質疑応答・感想発表
- ⑦ 露木保健師、岡部学校医からのメッセージ
- ⑧ 終わりの言葉(教頭)



③アンケートの結果について



④こころげんきアップワードのお披露目



④取り組み感想発表 児童保健委員



⑤岡崎 SC の話

避難訓練 全学年

1/18(火)

給食室から火災が発生したという想定のもと、避難訓練を行いました。

当日は事前に指導はしたものの、本番を意識し、中休みに予告なしで実施しました。校舎内にいた児童は放送をよく聞き、自分で避難ルートを考えながら、比較的落ち着いて行動していました。校庭で遊んでいた児童は、驚き、声を出しながら校庭の真ん中周辺に集まってきました。集まった後は静かに待たされたので、次回からは集まるまで声を出さずに静かに移動できるようにしていきたいです。また、避難指示の放送から校庭に全員が集合し、人員確認終了までに要した時間は4分55秒でした。

災害はいつ起こるかわかりませんので、本番を想定し、実効性のある訓練を行っていきます。自分で考え、正しく行動できるように支援します。



社会科・瀬戸屋敷見学 3年生 1/20(木)

3年生が社会科の「私たちの町のあゆみ」の学習で、昔の建物や道具や暮らしを調べるために、町の重要文化財でもある瀬戸屋敷を見学しました。

約420年前(江戸時代)に建てられた瀬戸屋敷の中や土蔵、水車、井戸などを見学し、当時の人々の道具や暮らしなどを知ることができました。囲炉裏やかまど、炭火アイロン、湯たんぼなど児童が初めて目にするものもたくさんあり、大変勉強になりました。

なお、この日は20年に1度の茅葺屋根の葺き替えを行っており、その様子を見ることもできました。

丁寧に説明して下さった瀬戸屋敷の職員の皆様、ありがとうございました。

生活科・「いえのしごと」発表会 1年生

1年生が生活科「ありがとうがいっぱい」の学習の中で、自分が取り組んだ家庭でのお仕事の発表会を行いました。

それぞれが自分の行った掃除や洗濯、洗い物などの仕事のポイントや工夫した点などを発表しました。「洗濯をたたむときは、端と端を合わせるといいよ。」「食器を洗う時はお皿の下に手を添えるといいよ。スポンジは丸くこするといいよ。」「汚れの多いときは先につけておいて、汚れの少ないものから洗うといいよ。汚れの強い時はスポンジのざらざらした方をつかうよ。」

「おー!」「それは初めて知った!」などのつぶやきもたくさん聞こえました。

ご家庭でのご協力があってこそこの活動でした。本当にありがとうございました。できることがどんどん増えて頼もしい1年生です。

ご家族への感謝の思いも大いに感じることができました。



生活科・わたしたんけん 2年生

2年生が生活科「わたしたんけん」で、1年間の自分の成長(「ジャンプ」)を自分で振り返るとともに、友達にも聞く活動を行いました。

友達の良いところやがんばったところを思い浮かべ気持ちをこめて丁寧な字で書きました。そして、友達からその手紙を受け取り、読みました。皆、とても優しく朗らかなよい表情で、クラス中は、温かい空気に包まれ、とてもすてきな時間となりました。

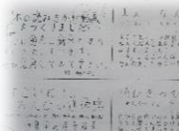
お手紙をもらって「周りからみて、良いところがあつてうれしい。良いところを増やしたい。」「自分の良いところを見つけてもらえて嬉しい。」「自分のよいところがわかって嬉しい。」「すごく元気になった。」などの感想を聞くことができました。

委員会活動紹介 ～図書・放送委員会～

図書委員会からのお便りが各クラスに配られました。そこには「本の読みきかせ動画をつくりました!ここに題名と簡単なあらすじがのっています、ぜひ活用してみてください」と書かれています。本に親しんでもらうためにできることを工夫して取り組む姿が立派だと感じました。

また、放送委員会では時計が故障しているため休み時間終了時刻がわかりづらいので、休み時間終了5分前のチャイムや放送を行っています。

皆のための活動、ありがとうございます!



ご 連 絡

2年3組担任 石井 梨恵 教諭が2月16日から産前休暇を取得しました。代わりに5・6年家庭科等を担当していた 高平 麻緒教諭が2年3組を担当しますのでご承知おきください。(該当学級には連絡済)

この人に 聴く!! No.16

中家村みどりパトロール隊

齊藤 敏規(さいとう としき)さん



*今回のインタビュアーは2年生 中家村チーム。生活科町探検の一環で自分たちがお世話になっている中家村みどりパトロール隊の齊藤隊長さんを学校にお招きし、インタビューをしました

—なぜ始めたのですか?—

• 中家村の中を車がたくさん通るようになったので、子どもたちが道路を通る時危ないと思い、松田警察と相談して始めました。空き巣からの防犯のための意味もありました。

—なぜみどりパトロール隊という名前なのですか?—

• 中家村のカラーがみどりだったので。

—どんな仕事をされていますか?—

• 毎週月曜日と1・15日の朝7:10~7:50くらいまで、中家村の9か所に立って、旗を使って皆さんが安全に横断歩道などをわたれるようにしています。

—いつから始めたのですか?—

• 平成20年から始めて13年目です。

—何名いますか?—

• 登録は31名、毎回18名が道路に立って見守りをしています。家の近くに立ってもらうようにしています。

—メンバーは増えていますか?—

• 1番最初は64名いました。今は31名に。毎年募集をしているけどなかなか入ってもらえない状況です(皆さん働いているので)。

—お金はもらっているのですか?—

• もらっていません。ボランティアです。

—なぜ隊長に?—

• 最初からパトロール隊に携わってきたので。3代目の隊長で、8年隊長をしています。

—大変なことはありますか?—

• 雨の日とか寒い日かな?でも大変なことはないです。

—嬉しいことはありますか?—

• 小学生の時にあいさつを恥ずかしがっていた子が、中学生になって防災訓練の時リーダーとなって活躍するなど子どもの成長を見ることができると楽しいです。

☆齊藤隊長さんはじめ中家村のみどりパトロール隊の皆様、雨の日も風の日も、寒い日も暑い日もいつも私たちを見守っていただき、大変ありがとうございます。

インタビューを終えた2年生、「将来の夢決めた!」「ほくもやるぞ、入りたいな、みどりの服をもらうぞ!」などつぶやいている子もいました。感謝と憧れの気持ちを多くの子が感じたようです。